

【標準契約書案を使用し解説】

火力発電事業の売電契約とプロジェクトファイナンス

～ 石炭・天然ガス火力発電を中心に～

【講師】

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業） パートナー 弁護士 江口 直明

（敬称略）

【講義概要】

電力システム改革の第二弾の小売自由化が迫り、電気の小売業をめざす事業者の間で自前の火力発電所を確保することが加速している。また、エネルギー効率の観点、高騰する電力料金への対策としてコージェネレーション設備を自前で導入したり、あるいは、自社工場敷地をエネルギープロバイダーに賃貸し、そこにコージェネレーション設備を設置してもらい、電気と熱の供給を受けるという仕組みも登場している。さらに東京電力をはじめ各電力会社による電力卸供給入札が行われ、落札者も決定した。電力会社からは売電契約のための標準契約書案が発表されている。

本講義では電力システム改革において、自前電源を持つことの重要性を述べた後、火力発電所プロジェクトにおいて重要な長期燃料調達契約、電力受給契約を解説する。電力卸供給入札で発表された売電契約のための標準契約書を実際に見ながら説明する。また、高額な火力発電所の資金調達の一つの方法として注目されるプロジェクトファイナンスについて説明する。複数の株主で火力発電事業を行う場合、株主からリスクを切り離し、株主間でのリスク分担も明確化するという意味で特別目的会社（SPC）を設立してプロジェクトファイナンスで資金を調達することが試みられている。

【重点講義項目】

1. 電力システム改革と自前電源
2. 日本の独立火力発電事業（IPP）
3. 火力発電所と環境影響評価
4. 火力発電所の燃料供給契約
5. 火力発電所の売電契約

- (1) 日本国内の電力受給契約（PPA）

電力卸供給入札で公表された標準契約書案を参考として

- (2) 海外の火力発電所プロジェクトファイナンスで使われる電力受給契約との比較

6. 火力発電所のプロジェクトファイナンス

- (1) 融資契約

- (2) 担保契約

- (3) スポンサーサポート契約

講演スタイル

プロジェクターを使用します

*当セミナーの録音、転送、撮影等はお断りしております。また、法律事務所ご所属の方は、お申込みご遠慮願います。

講師略歴

東京事務所の銀行・金融プラクティス・グループのリーダーであり、ベーカー&マッケンジー法律事務所アジア地域の銀行・金融プラクティスグループの運営委員会のメンバー。内閣府PFI推進委員会専門委員（2010年～）、国土交通省空港運営のあり方に関する検討会委員（2011年）、国土交通省我が国建設企業の海外PPP事業への参画のための戦略検討委員（2012年）、PFI、PPP、プロジェクトファイナンスを専門とする。取扱案件 石炭火力（500MW超）及びガス火力（500MW超）をレンダー側及びスポンサー側でアドバイス中、横須賀パワーIPP（239MW）、東亜IPP（274MW）、東京臨海リサイクル発電事業（23MW）、福山RDF発電、福岡クリーンエナジー廃棄物発電、フィリピンミラント発電所買収ファイナンス、丸紅大分6号地82MW、ソフトバンク/三井物産米子43MW、同苦東111MW、リサイクルワン富津40MW、住友商事愛媛西条23MW等のメガソーラ太陽光発電所50ヶ所超（累計1,000MW超）、北海道幌延、さらきとまない、青森県六ヶ所村、秋田県八竜、石川県輪島、愛媛県三崎町、北九州響灘等の累計150MWの風力発電所、吾妻木質バイオマス発電所13MW、向浜木質バイオマス発電所20MW等の再生可能エネルギープロジェクトファイナンス、ユニバーサルスタジオ・ジャパン向け（1250億円）等のプロジェクトファイナンス。国内PFI取扱案件180件超、仙台北空港コンセッション、関西伊丹空港コンセッション、福岡空港コンセッション、羽田国際空港貨物ターミナル、エプロン、旅客ターミナル（入札支援）、那覇空港管制塔、航空保安大学校、衆参議員会館、福岡クリーンエナジー、高知、八尾、駒込、松沢、愛媛、筑波大学、神奈川癌センター各病院、国立大学法人の各校舎、合同庁舎九段3号館、美称刑務所、エジプト大使館、知多浄水場、横浜市北部下水処理場消化ガス発電等のPFI事業、国際協力機構（JICA）協力準備調査（PPPインフラ事業）でハノイ浄水場、インドネシア・ジャカルタ下水処理場、西ジャワ州廃棄物処理場、ハノイ近郊鉄道、モンゴル地下鉄等の法制度調査、台北市を共同代理して住宅1500戸のPPP計画作成。一橋大学法学部卒、ロンドン大学（UCL）法学修士、東京弁護士会。

《 日本ナレッジセンター セミナー NO. 160202 》

開催日時

2016年2月12日(金) 13時30分～15時30分(開場:13時15分)

(セミナー終了時間につきましては、Q&Aにより10分程度前後致します)

会場

厚生会館 会議室 東京都千代田区平河町1-5-9

(会場へのアクセスにつきましては、お申込後、会場アクセス地図をご案内致します) TEL (03) 3264-1241

参加費

1名 23,328円 (21,600円+消費税) 2名(同一法人) 同時申込 42,336円 (39,200円+消費税)

注1) 2名同時申込料金は、同時申込以外の場合は適用されませんのでご了承下さい。

注2) 3名以上にてお申込みの際は、上記2名料金を基準に算出致します。(2名料金÷2×参加者人数)

注3) 振込手数料はご負担願います。

申込方法

1. 下記の申込欄をご記入の上、FAXにてお申込下さい。Eメールにてお申込をされる場合は、下記申込内容と同内容をご送信下さい。(フォームはご自由にて結構です)

2. お申込を頂きますと、①受講証 ②会場地図 ③ご請求書をご郵送致します。

お申込をされてから、5日程度経過してもお手元に上記書類が届かない場合はご一報頂けましたら幸いです。

3. 参加費は開催前日までに請求書に記載の銀行口座へお振込み下さい。

開催後のお振込みとなる場合は、下記の申込書内の「お振込み予定日」を必ずご記入下さい。

4. 定員になり次第締め切りますので、早めにお申込下さい。

5. 振込先: **みずほ銀行 新橋支店(店番号130) 普通2288581** 口座名: **株式会社日本ナレッジセンター**

ニホンナレッジセンター

申込み先 株式会社日本ナレッジセンター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-12-12 虎ノ門石田印房ビル

TEL:03-5511-8668 FAX:03-5511-0707 Eメール: info@jkcc.jp

キャンセル(お申込み後の取消しについて)

お客様のご都合でキャンセルをされる場合は、FAX又はEメールにてご連絡下さい。また、キャンセルに際しましては下記の通り適用致しますので、お申込前に十分にご確認下さいます様お願い致します。

〈キャンセル料〉①開催日より4日前まで(土日及び祝日を除く)・・・無料(2月8日迄)

注) お客様の御都合によりキャンセルされる場合、返金時の振込費用をご負担下さいます様お願い致します。

②開催日より3日前から(土日及び祝日を除く)・・・参加費の全額(2月9日以降)

注) ②の場合はセミナー資料の送付または代理人の出席をもって参加とさせていただきますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

参加申込書 このままFAXにてお送り下さい、着信のご連絡を申し上げます。(ご記入者氏名:)

2月12日(金)開催【No. 160202 火力発電事業の売電契約とプロジェクトファイナンス】 年 月 日

会社・団体名		
所在地 〒 -		
TEL		FAX
参加者ご氏名	フリガナ	所属部署・役職名
請求書のご送付先	<input type="checkbox"/> ご記入者宛て <input type="checkbox"/> ご参加者宛 <input type="checkbox"/> 右記	
お振込み予定日	(開催後のお振込みの場合のみ記入) 年 月 日	
Eメールでのセミナー案内希望	@	

・当日は出席者(団体名)リストの配布を致しません。・講師へ団体名、部署、役職、氏名を連絡しております。

ご記載頂きましたお客様の個人情報は、厳正な管理下で安全に保管し、当該セミナーに関する業務の処理及び今後のセミナーのご案内に利用させていただきます。また、当該セミナー講師以外の第三者へ情報を提供することはございません。

◆個人情報についてのお問合せ先:

〒105-0001 港区虎ノ門1-12-12 株式会社日本ナレッジセンター 電話 03-5511-8668 info@jkcc.jp